

日本放送協会 理事会議事録

(平成29年11月 7日開催分)

平成29年11月24日(金)公表

<会議の名称>

理事会

<会議日時>

平成29年11月 7日(火) 午前9時00分～9時05分

<出席者>

上田会長、堂元副会長、木田専務理事、坂本専務理事、
児野専務理事・技師長、根本理事、松原理事、荒木理事、黄木理事、
大橋理事、菅理事、中田理事、今井特別主幹
高橋監査委員

<場所>

放送センター 役員会議室

<議事>

上田会長が開会を宣言し、議事に入った。

付議事項

1 審議事項

- (1) 第1294回経営委員会付議事項について
- (2) 公益財団法人放送番組センターへの出捐について

議事経過

1 審議事項

(1) 第1294回経営委員会付議事項について

(経営企画局)

11月14日に開催される第1294回経営委員会に付議する事項について、審議をお願いします。

付議事項は、議決事項として「公益財団法人放送番組センターへの出捐について」、審議事項として「NHK3か年計画(2018-2020年度)要綱案」です。また、報告事項として「平成29年度中間決算・中間連結決算(概要)について」と「契約・収納活動の状況(平成29年9月末)」、その他事項として「会計検査院による平成28年度決算検査報告について」と「平成29年秋季交渉について」です。

(会長) ご意見等がありませんので、原案どおり決定します。

(2) 公益財団法人放送番組センターへの出捐について

(関連事業局)

公益財団法人放送番組センター(以下、「センター」)への出捐(しゅつえん)について、審議をお願いします。

センターは昭和43年に設立され、平成元年の放送法改正を受けて平成3年度から、NHK、民放、横浜市の拠出による基金の運用益を財源に、放送番組を収集・保管して一般の視聴者に供する「放送番組ライブラリー事業」を行ってきました。

しかし、低金利の中で、基金の運用益のみによるライブラリー事業の運営が困難となったことから、センターは17年度以降、NHKと民放に毎年出捐を要請しています。NHKは、センターの社会的意義を踏まえ、民放と歩調を合わせて出捐要請に応じてきました。

19年度以降、NHKには毎年8,085万円の出捐要請がありましたが、センターは、24年度に公益財団法人に移行したことを契機に「向こう5年間の事業方針」を定め、24年度の出捐額に比べ、25・26年度は10%削減、27年度から29年度までは30%削減と、段階的に削減することとしました。29年度は、5,659万5,000円の要請がありましたので、この金額を出捐したいと考えます。

本件が了承されれば、11月14日開催の第1294回経営委員会に諮り、議決が得られれば、総務大臣に認可を申請します。

(会 長) ご意見等がありませんので原案どおり了承し、次回の
経営委員会に諮ります。

以上で付議事項を終了した。

上記のとおり確認した。

平成29年11月21日

会 長 上 田 良 一